

歴史豊かなまち／於大のまち ひがしうら

東浦の文化財保護事業 郷土資料館事業

2025 年度事業計画



東浦町地域創造部観光交流課
東浦町郷土資料館(うのはな館)

目 次

1 文化財保護事業	
(1) 史跡整備事業	1
(2) 文化財補助事業	1
(3) 文化財保護審議会	1
(4) 文化財消防訓練	1
(5) 地域文化財総合活用推進事業（文化庁補助金）	1
(6) 小学生による地域文化財紹介動画の制作 「ふるさとPR ちびっこガイドになろう！」	2
2 郷土資料館事業	
(1) 企画展開催事業	2
(2) 講座・教室開催事業	3
(3) ガイドボランティア養成事業	3
(4) 生涯学習出前講座	3
(5) 学校連携事業	3
(6) 資料館普及事業	4
(7) 資料の収集・整理・調査事業	4

【組織】

東浦町地域創造部 観光交流課 郷土観光係

課長兼郷土資料館長 — 郷土観光係長

主査・主事
会計年度任用職員

【担当業務】

- ・観光振興に関すること
- ・観光団体に関すること
- ・シティプロモーションに関すること
- ・姉妹交流に関すること
- ・文化財の保護に関すること
- ・資料館に関すること

1 文化財保護事業

(1) 史跡整備事業

- ア 史跡の草刈り・消毒
- イ 文化財案内板の修繕、緒川城址フェンスの修繕

(2) 文化財補助事業

事業名	藤江神社八ッ頭舞楽（だんつく）事業		
団体名	藤江神社八ッ頭舞楽保存会		
会員数	16名	補助金額	40,000円
事業目的	八ッ頭舞楽の伝承、保存及び活用のため必要な措置を講じ、町民の文化の向上に資するとともに、伝統ある古典文化を世に紹介し併せてその進歩に貢献する。（県指定 2012年1月17日）		

事業名	東浦五ヶ村虫供養事業		
団体名	東浦五ヶ村虫供養保存会（森岡地区虫供養実行委員会）		
実行委員数	森岡区民有志	補助金額	80,000円
事業目的	生活上必要のため殺した禽獣虫魚を供養し五穀豊穡を願って行われる、愛知県無形民俗文化財「知多の虫供養行事」として、東浦五ヶ村虫供養行事を護持する。（県指定 1983年9月14日）		

事業名	森岡の村木神社おまんと祭り事業		
団体名	村木神社おまんと祭り保存会		
会員数	27名	補助金額	40,000円
事業目的	村木神社おまんと祭りの円滑な運営と伝統文化の継承を図り、地域社会に貢献する。（町指定 2007年3月16日）		

(3) 文化財保護審議会

- ア 文化財保護審議会の開催
年3回（6月、11月、2月）
- イ 知多地方文化財保護委員会連絡協議会役員会・研修会
役員会 6月、研修会 10月

(4) 文化財消防訓練

1月26日の文化財防火デーに合わせて、町内の文化財が所在する場所で訓練を実施。

(5) 地域文化財総合活用推進事業（文化庁補助金）

我が国の「たから」である地域の多様で豊かな文化遺産を活用した、伝統芸能・伝

続行事の公開・後継者養成、古典に親しむ活動など、各地域の実情に応じた特色ある総合的な取組に対して補助金を交付することで、文化振興とともに地域活性化を推進することを目的とする。

○2025年度は事業実施保存会なし

(6) 小学生による地域文化財紹介動画の制作「ふるさとPR ちびっこガイドになろう！」

タブレット端末を活用し、地域の文化財のPRを通じてふるさとへの愛着を持ってもらえるよう、2022年度から小学校の児童による地域の文化財のPR動画制作を実施。

夏休みの自由応募課題として依頼し、応募作品をホームページ・町公式 YouTube へ掲載し、文化財のPRを図る。2025年度は生路小・藤江小の児童に校区の文化財のPR動画制作を依頼。

2 郷土資料館事業

(1) 企画展開催事業

ア 夏の企画展

題名	戦争と平和
期間	6月28日(土)～8月31日(日)
展示内容	戦後80年にあわせ、戦時中の人々の暮らしの資料を中心に展示紹介し、戦争と平和について考える。
展示資料	プロペラ、寄書きの日の丸、軍服、供出に関する文書、引揚者名簿、新聞、ポスターなど
印刷物	展示図録500部、ちらし2,500枚、ポスター80枚

イ 冬の企画展

題名	(仮称)日記・日誌展
期間	10月18日(土)～12月14日(日)
展示内容	中世から近世・近代を中心に、江戸時代の藩主巡覧の日誌や町内ゆかりの人物の日記を紹介し、当時の人々の記録や想いを紹介予定。
展示資料	日鑑(寺院関係日誌)、大納言様御巡覧記録(藩主巡覧日誌)、明治期の役人や青年学校の日誌など
印刷物	展示図録500部、ちらし2,500枚、ポスター80枚

ウ ミニ企画展

5回程度開催予定

(2) 講座・教室開催事業

講座・教室名	回数	期 間	講 師	定員
歴 史 講 座 春	3	5/17～31	新井 良典	20
歴 史 講 座	1	8 月頃	未定	20
水野氏講座	1	2/14	高木 備太郎	24
古文書教室 夏	3	7/3～17	鈴木 勝美	20
古文書教室 秋	3	11/15～29	鈴木 勝美	20
古文書教室 冬	3	2/5～19	鈴木 勝美	20
古代の塩作り体験教室	2	7/24・8/7	資料館学芸員	16
子ども昔体験教室	1	8/2	石原 弘幸	16
四季の陶芸教室 春・夏・秋 (手びねり型打ち・電動ろくろ)	5 5 5	春 5/29～6/26 夏 9/18～10/16 秋 11/13～12/11	加藤 好康	各 10
陶芸干支作り教室	2	10/18・11/1	藤田 徳太	15
陶芸ランプシェード作り教室	2	10/18・11/1	藤田 徳太	15
ふるさと講座 -東浦再発見-	3	6/7～21	高木 備太郎 他	24

(3) ガイドボランティア養成事業

ア ふるさと講座-東浦再発見-の開催

○期 間 6月7日、14日、21日
全3回 土曜日

○内 容 東浦の歴史の学習、水野氏の歴史の学習、東浦ふるさとガイド協会の活動紹介 他

イ 東浦ふるさとガイド協会の活動支援

○内 容 資料館開催のガイドボランティア養成講座の受講者により設立された、東浦町内の文化財や歴史を案内するボランティア団体の活動を支援する（ガイド申込み受付窓口・定例会等の会場の提供など）。

○会 員 26名（2025年4月1日現在） *2009年4月10日設立

(4) 生涯学習出前講座

東浦の古代の塩づくり：製塩土器作りや塩作り体験を通して古代の塩作りを学ぶ。

(5) 学校連携事業

ア 来館学習：小学校3年生の社会科の学習の一環で資料館への来館を働きかけ、昔の道具の見学や体験を支援する。

イ 授業用貸出資料：資料館が所蔵する資料の中から、各学年の学習に関連する資料をパネル化したものや、実物資料の貸し出しを行う。

(6) 資料館普及事業

史跡めぐりマップ（緒川） 4,000部増刷

(7) 資料の収集・整理・調査事業

ア 埋蔵文化財・歴史資料の収集

- 東浦町内で出土した遺物を整理・収蔵する。
- 歴史的資料の寄贈を受け、資料の保存を図る。

イ 民俗資料の収集

- 町内一般家庭から民具などの寄贈を受け保存を図る。

ウ 収蔵資料の調査・研究

- 調査、研究の成果を発表し、郷土の歴史や文化財に対する理解を広める。



【東浦町郷土資料館の施設概要】

開館年月日／1999年11月1日

敷地面積／2,364.55㎡

開館時間／午前9時～午後5時

休館日／月曜日、年末年始

○本館(常設展示室、講座室、事務室、収蔵庫等)

・構造／鉄骨造(一部RC)瓦葺 一部2階建

・面積／880.05㎡(内 展示室 252.36㎡)

○別棟(民俗資料室)

・構造／鉄骨造 瓦葺 平屋建

・面積／80㎡

○陶芸棟(陶芸創作室、陶芸窯1基)

・構造／鉄骨造 瓦葺 平屋建

・面積／39.67㎡

編集発行／東浦町観光交流課

愛知県知多郡東浦町大字石浜字桜見台 18-4

東浦町郷土資料館(うのはな館)

TEL(0562)82-1188

発行／2025年5月